

第21期 事業年度(令和6年度)

決 算 報 告 書

自 令和 6年 4月 1日
至 令和 7年 3月31日

国立大学法人 岩手大学

令和6年度 決算報告書

国立大学法人 岩手大学
(単位:百万円)

区 分	予 算 額	決 算 額	差 額 (決算-予算)	備 考
収 入				
運営費交付金	6,677	6,769	92	(注1)
施設整備費補助金	297	168	△ 129	(注2)
補助金等収入	849	826	△ 22	(注3)
大学改革支援・学位授与機構施設費交付金	12	12	0	
自己収入	3,467	3,529	61	
授業料、入学料及び検定料収入	3,048	3,032	△ 16	(注4)
財産処分収入	-	-	-	
雑収入	419	497	77	(注5)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	836	1,232	396	(注6)
長期借入金	-	-	-	
引当金取崩	-	5	5	
前中期目標期間繰越積立金取崩	0	324	324	(注7)
計	12,140	12,868	727	
支 出				
業務費	10,103	9,965	△ 137	
教育研究経費	10,103	9,965	△ 137	(注8)
施設整備費	309	180	△ 129	(注9)
補助金等	849	415	△ 433	(注10)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	836	986	149	(注11)
長期借入金償還金	41	41	0	
計	12,140	11,589	△ 551	
収入-支出	0	1,278	1,278	

○予算と決算の差異について

- (注1) 運営費交付金収入については、追加予算等により、当初予算に対し多額となっている。
- (注2) 施設整備費補助金については、一部の事業が翌年度に繰越等となったため、当初予算に対し少額となっている。
- (注3) 補助金等収入については、補助金獲得額等の減により、当初予算に対し少額となっている。なお、補助金等収入には授業料等減免費交付金が238,435,800円含まれており、授業料等減免に使用している。
- (注4) 授業料、入学料及び検定料収入については、令和7年度から制度変更となった「多子世帯支援拡充」の影響等により、当初予算に対し少額となっている(国から措置される時期にずれが生じるため)。
- (注5) 雑収入については、動物病院収入及び農場及び演習林収入の増収により、当初予算に対し多額となっている。
- (注6) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、共同研究・受託研究・寄附金の獲得金額増等により当初予算に対し多額となっている。
- (注7) 前中期目標期間繰越積立金取崩については、事業計画の変更等により、当初予算に対し多額となっている。
- (注8) 教育研究経費については、教員採用実績の減や経費節減等により、当初予算に対して少額となっている。
- (注9) 施設整備費については、支出額の減等により、当初予算に対し少額となっている。
- (注10) 補助金等については、支出額の減及び翌事業年度への繰越の発生、授業料等減免交付金影響分等により、当初予算に対し少額となっている。
- (注11) 産学連携等研究経費及び寄附金事業費等については、支出額の減及び翌事業年度への繰越の発生等により、当初予算に対し少額となっている。

※ 金額は単位未満切り捨てしており、計は必ずしも一致しない。